

演題名 在宅復帰へ向けての住環境整備(転倒予防・立ち座り補助)

御所属 (株)ヤマシタ・コーポレーション 相模原営業所

熊谷 覚・森沢 光徳

講師

内容

【1. 利用者基本情報】

要介護4 女性 86歳 日中独居、転倒・大腿骨頸部骨折・在宅酸素療法。病院でのリハビリを経て、つかまりながらの歩行ができるようになってきた。デイサービス・訪問介護を退院後利用予定。

【2. 相談内容・主訴】

本人: 自宅で安心して暮らしたい。

家族: 毎日行くことができないので、なるべく一人で生活できるよう支援して欲しい。

ケアマネ: 転倒した台所の転倒防止、布団⇒ベッドの導入、トイレ立ち座り補助。デイサービス等の必要に応じた車椅子導入。

【3. 身体状況】

寝返り・起き上がり・立ち上がり・歩行: 何かにつかまればできる。

【4. 課題(ニーズ)】

退院後に転倒しないよう環境整備を希望、特に不安定になりやすいトイレの立ち座り・台所での歩行。

【5. 福祉用具個別支援計画書】

手すり(たっちあっぷ CKA-04): 台所から、居室への移動の際につかまって使用。

手すり(パディー I × 2): 居室から、トイレ・玄関への移動に壁伝いに横手すり設置。

手すり(たっちあっぷ CKA-03): 所有ベッドを居室に移動し、ベッドに取り付け使用。

トイレ用手すり(安寿トイレ用フレーム): 便座への立ち座りの安定のため。

【6. 経過】

退院後、自宅生活を安心して継続できている。

